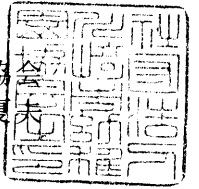


平成 23 年 6 月 13 日

庄司 隆広様

社団法人 川崎市幼稚園協会
会 長 伊藤 夏夫



6 月 9 日付け安全確保のお願いに対する回答

先日は、お忙しい中わざわざ幼稚園協会事務局までお訪ねいただきご苦労様でした。当日いただいたお願い文を拝見し、放射能汚染について報道されている内容以外にも心配な点や配慮が必要なことがあること、また可能な限り子供達が放射性物質を体内に取り込まないようにご要望されていることは理解いたしました。

しかしながら（社）川崎市幼稚園協会としては、下記の理由で庄司様のご要望にお応えすることが出来ませんのでご理解下さい。

記

1. （社）幼稚園協会は市内の私立幼稚園 86 園が全園加盟していますが、その加入は任意で、団体としては各園代表者同士の情報交換や学習会、研修会は開催しても、各幼稚園の運営方法、教育内容等について指導・監督するような立場の団体ではありません。
2. そもそも私立幼稚園は神奈川県認可を受けて設立、運営されているもので、今回の放射能汚染のような問題についても、幼稚園を所管する国の文部科学省や県が示す基準（ガイドライン）や指導に則って各園も運営方針を決めています。

上記のように、現状（社）幼稚園協会としては、個別の幼稚園に対して指導を行ったり、全園に共通の運営方法をお願いするというようなご要望にはお応えすることは出来ませんが、今後も加盟各園同士で放射能汚染に対する正しい知識の確認や情報交換等はしっかりと実施していこうと思います。

以上、ご理解の程よろしくお願い致します。